

会社ではこんな仕事をしています！



児童発達支援・放課後等デイサービス事業

未就学児から高校生までを対象に、遊びや生活・学習を通して発達を促し、社会性や自立に向けた力を育てる支援サービスを行っています。



保育事業

“子供たちの自由を大切に、のびのびと過ごせる環境を整える”ことをモットーとする保育園を運営しています。2025年春より、インクルーシブ保育を実施しています。



保育所等訪問支援事業

保育所や学校に支援員が訪問し、子供の発達や特性に応じた支援と環境調整を行い、安心して集団生活を送れるようサポートしています。



うちの会社の
suki
ココが好き！



作業療法士
松本 恭子さん
入社7年目

suki
1 研修で学んだことは、
即実践で生かせる！



充実した研修制度で専門知識を深め、実戦で即活かせる環境が整っています。学びを糧に、自信を持って仕事に向き合える職場です。

suki
2 栄養も愛情も満点の給食
が絶品♪



栄養士・調理師の先生が、栄養のことや子供の好みも考えて毎日作ってくれる給食は絶品です。大分ならではの郷土料理も子供たちに人気です。



株式会社 KIC

住所/大分市大字猪野881-1
TEL/097-585-5847
URL/https://www.oita-kic.co.jp/



- ◆設立/2018年1月
- ◆資本金/100万円
- ◆従業員数/22名
- ◆2027年採用状況/大卒・短大卒・専門卒採用予定

事業内容

児童発達支援事業/放課後等デイサービス事業/保育所等訪問支援事業/保育園事業

入社時に必要な資格

- ◆保育士
- ◆児童指導員
- ◆社会福祉士
- ◆教員
- ◆看護師 ※職種により異なる

入社後に取得可能な資格

- ◆児童発達支援管理責任者
- ◆強度行動障害支援者
- ◆相談支援専門員

子供たちの無限の可能性を信じ、寄り添い すべての気持ちを受け止めてともに成長する

代表の三浦さんは、保育現場で様々な特性を持つ子供たちと接してきた経験から「子供たちの無限の可能性を伸ばす、一人ひとりに適した環境を作りたい」という強い想いを持ち、2018年に株式会社KICを設立した。

同社が運営する「児童発達支援事業所」は、「『放課後デイサービスくれよん』では、子供たちが『ここなら安心できる』と思えるような場所にするために子供たちのどんな想いも行動もすべて受け止め、決してダメと言わないこと、保育環境の充実（毎日徹底した掃除・のびのび遊べるスペース・広い園庭など）」をスタッフ間で徹底して行っている。

また2025年春から新たに、障がいの有無や年齢に関わらず、すべての子供を受け入れた保育を行う「インクルーシブ保育」を実施したが、保育と支援の間で悩むスタッフもいたそう。しかし、新たな取り組みをするには壁はつきもの。同社は、逆境をプラスに考え、スタッフ全員が協力して乗り越える力と環境が整っている企業だ。

『多様性』が重要視される保育・福祉業界だが、新しい取り組みを実施するには未だ困難な場面も少なくない。そんな中で、新たなことに積極的にチャレンジし続けるKICは、業界に新しい風をもたらしてくれるだろう。

Reader's interview

部門リーダーにインタビュー

Q 業界の面白いところは？

A 何といっても、子供たちからの影響を良い意味で沢山受けることです。毎日、子供たちの考え方や独自の目線からヒントをもらい、考えさせられることばかり！若さゆえのエネルギーも凄まじいので、もちろん体力も必要ですが、子供たちのパワーで元気にしてもらうことが多いです！

Q 仕事で一番大切にしていることは？

A 「笑顔でいること」に尽きます！療育には唯一の正解はありません。日々変化する子供たちの成長に合わせて、柔軟に向き合うことが何より大切です。「～しなければならぬ」という固定観念を捨て、心の余裕を持つことで、子供たちの小さなサインにも笑顔で気づけるような支援を心がけています。

Q こんな若者に担ってもらいたい！

A 弊社に限って言うと、ずっと保育士1本で仕事をしてきた人だけでなく、様々な職歴のスタッフが働いているため、保育や支援に向いている・向いていないは考えず、この業界が気になっているなら飛び込んでみてほしいと思います。私たちが、どんな人でもなじめるようにサポートします！

田中 里佳さん(写真右)
羽田 亮平さん(写真左)



羽田さんはお子さんを持つパパ。生後6カ月の娘さんにメロメロなのだとか。スマホの待ち受けはもちろん、奥様と娘さん。